

新年諸儀式中 御取止めの諸儀

三十日 宮内省告示

【東京三十日電】昭和十一年新年諸儀式は、天皇陛下の御取止めで、三十日の午後三時より、宮内省告示により、中止せられた。中止の理由は、天皇陛下の御取止めで、三十日の午後三時より、宮内省告示により、中止せられた。中止の理由は、天皇陛下の御取止めで、三十日の午後三時より、宮内省告示により、中止せられた。

懸案の満支間 通郵協定成立す

三十一日 關東軍發表

【東京三十日電】満支間の通郵協定は、三十一日、關東軍により成立した。この協定は、満洲国と支那との間で行われる郵便物の送達を定めるものである。協定の成立は、両国の関係に重要な影響を与えると考えられている。

一層勇躍奮起し 半島を理想郷に

宇垣總督年頭の辭



【東京三十日電】宇垣總督は、年頭の辭で、半島を理想郷にするための奮起を呼びかけた。彼は、半島は日本の将来にとって重要な地域であり、その開発と防衛に力を入れる必要があると述べた。また、国民に対して勇躍奮起を促し、半島を理想郷にするための努力を怠らぬよう求めた。

朝鮮神宮の 歳日祭 午前九時 執行さる

【東京三十日電】朝鮮神宮の歳日祭は、午前九時に執行された。この祭は、朝鮮の神々を祀り、新年の安泰と豊作を祈るものである。執行には多くの参拝者が参加し、厳粛な雰囲気の中で行われた。

ワシントン條約 廢棄は遺憾

米政府の公式聲明

【ワシントン三十日電】米政府は、ワシントン條約の廢棄を遺憾とする公式聲明を発表した。米政府は、この條約は米国の利益に資するものであり、その廢棄は米国の外交政策に重大な影響を与えると考えていると述べた。

滿洲發展の根幹 商租權大綱成る

商租期限は二十五年

【東京三十日電】滿洲發展の根幹となる商租權の大綱が完成した。この大綱は、商租の期限を二十五年とし、その期間中に投資した資金の回収と利益の確保を目的としている。これは、滿洲の開発と日本の経済的発展に重要な役割を果たすことが期待されている。

米政治問題 提議の氣配

【ワシントン三十日電】米政治界には、提議の氣配が漂っている。これは、米国の外交政策や内政問題に関する議論が活発化していることを示唆している。提議者は、米国の利益を最大化するための新しいアプローチを求められている。

謹賀新年 宇垣一成

謹賀新年 今井田清徳

【東京三十日電】宇垣一成と今井田清徳は、新年の挨拶を交わした。両氏は、新年の挨拶の中で、日本の発展と平和の維持を願った。また、国民に対して勇躍奮起を促し、日本の未来のために努力を怠らぬよう求めた。

新しき歴史

植田軍司令官書

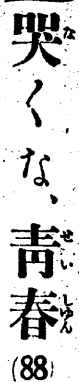
この書は、植田軍司令官の自伝であり、その生涯と戦歴を詳しく述べている。読者は、植田軍司令官の偉大な業績と不屈の精神を知ることができる。本書は、日本の歴史と軍人の精神を学ぶための貴重な資料である。

大正館

空に描かれた悲劇
伏見直江大熱演
旅鳥おききと
高木金足主演
大正館大舞台

謹賀新年

今井五介
今村武志
朴春琴
李起東
高山長幸
根津嘉一郎
古川次郎
安達房治郎



「事務所で（その十五）
「よきむ、その外に一枚買つてやつただけで、假は君から取返される資格を得るのかなあ。」
「つたらうーあの人と二人の間の愛さへ、二人がつい、生き俵ひてしまつたから、いつか單調なものでしたけれど――まじしなげよ」と思ふ。衰病よ、おかへりになるかいとね

野山は、けい子のお世辭いづつ、僕だつて、生治の一種の縁者だ。」

「男房」

「勿説、僕は、君のやうな、行きずりの人に、一々心の慰を窮絶して貰へようとは思はないともしだ、萬一だ——」

「彼は、定處を、トンと叩くやうにして、

「と、いふ言來か、野山の唇から洩れたとき、喉のむすめの、恥には、言ひ難い、咽さうかんで来るのであつた。

「さうして、ささいい、せうねえ——」

「D K」

「そのときには、僕は、いつも即ち、彼女はつづやいた。」



第一放
午體五時四〇分 更、湖鳴
同六時（東） 晴國神社
掲げ、置況
同六時四〇分（東）
公園より中絶、吹奏
の演奏と行進曲、一日出

四方

ラヂオ操縦
同七時一〇分（東）海城
一、年の姪 二、君が
女子校の
年忌の辭
朝鮮放送協會
保同
同七時三〇分（東）明治
藤田 櫻葉園同
牛崎 石
同八時一分 春の鳥
東京・名古屋・大阪

[illegible]

「うむ、心中——」

と、野山は、大きくうなづいて
「心中—— 秘蔵のものなのよ。愛は死だ—— はたかに愛し合ひ男をかどどうして、こんな汚らわしい……」
平素時取
三ツ銀指輪（高貴）
二ツ金指輪（富豪）
一ツ玉指輪（貴族）

野山は、電氣の力をみつめた。
その目には、はなれて來てゐるもの之映ひ出してゐやうなやつがみえふれた。

「そこなら、あなた、その家庭へ——」

同時五分（名義）
北

同時十分（班費）
日本放送協會

二日水

第一放送

午前十時三十分(前) 明治天皇御
開帳第二分(後) 皇太后御
開帳第二分(後) 子羽御開帳
皇太后御開帳(後) 津村院御
開帳より中興
同九時三十分(前) お話 日本國
民として何れも切
實な生活を送るべき

獅子舞の地方

同 一 時 分 (前) 琵琶

琵琶

京都
旭金

ことを望んだという。でも、一度もそんな要求を提議することになつた。

「さう、たやすく出来てゐるものか」

と、野山は、また、茶碗酒をぐいといひて、

「ふ相手が出来たとき、わう、うううと喜んでゐないよな」

同○第三三分、新近より
新聞の解
警備全權大佐横濱連用司令官
正午 時報 日本文学館 次郎
今日のプログラム表

午後五時五分	氣道通報
同○第三二分	ニエス
同○第五五分	六・棋合漢太夫
七時開演八時	乗合船出
諸人等	懇切此助

果なくゆく春を題していま運ねき光は友だの平橋つとまはへ一たび敵陣方々新王に奈す新

勅題池

ものゝ——そこに、儼（げん）のいけゆる生
師（し）のやり切れなきがあるのだ。
結納、男も女も、お互に、魂ど
ん跳まふで解れ合ふことが出来なく
出来てゐるもの。儼はいつとも思ふ
のだが、女房と死に合ったときはな
か、一憑（ひと）ひに死んでしまはたか

大聖天 竹本 東照
花袋翁 竹本 小仙
辨財天 竹本 清宗
毘沙門天 竹本 義助
比叟法師 竹本 龍助
三昧翁 竹本 小住
澤澤之助 澤澤 船平
竹本 龍泉

吹くその風上城に
飛んで降り立つ
風俗を海へて目
隠さ見する脅さ
代り聞ゆる君
げに驚かせる明
記ふよなる所

[illegible][illegible]

遠曲
四座

辰之諷詞
左近衛卿
ラム脱衣

省権衆部
村幸太郎
交響樂隊

鳴鶴と社師の送状



これは客に先づ通ず、茶碗へこれを添へて置く。どんこ上で云ふかと云へば「こ」に入れますのは、千里眼、いれどジョンも及ばぬこの私が明の文宗當てもないまでも、蘭の否なりお茶碗なりの中へ「さな字をお書き下さい、イム」のイの字でも、あの子のあるのもでも恒例に私しその中を常「こ」とその訳かせたのを茶碗屋の匂ひを嗅いで當るのだそれにはもつて幾度か中懐古鐘を借りて膝の端へしその鈴へ茶碗の糸股を喚くせかけて中の字を寫して貰ふのである。

<p>色 同 一時八分 (裏) 正 川 等 六 力</p>	<p>三 重 奏 二 日 午 後 二 時 十 分</p>	<p>大 鼓 江 崎 廣 正 正 統 荊 井 通 春 小 鈺 村 旭 日 同 中 村 登 吾 同 吉 田 塚 久 江 崎 昌 高</p>	<p>大 鐘 池 田 茂 樹 大 鐘 池 田 茂 樹</p>	<p>一 內 野 子 二 三 子 三 子 四 子 五 子 宮 崎 純 紀 年 子 宮 崎 純 紀 年 子</p>
<p>同 一 時 八 分 (裏) 正 川 等 六 力</p>	<p>三 重 奏 二 日 午 後 二 時 十 分</p>	<p>大 鼓 江 崎 廣 正 正 統 荊 井 通 春 小 鈺 村 旭 日 同 中 村 登 吾 同 吉 田 塚 久 江 崎 昌 高</p>	<p>大 鐘 池 田 茂 樹 大 鐘 池 田 茂 樹</p>	<p>一 內 野 子 二 三 子 三 子 四 子 五 子 宮 崎 純 紀 年 子 宮 崎 純 紀 年 子</p>
<p>同 一 時 八 分 (裏) 正 川 等 六 力</p>	<p>三 重 奏 二 日 午 後 二 時 十 分</p>	<p>大 鼓 江 崎 廣 正 正 統 荊 井 通 春 小 鈺 村 旭 日 同 中 村 登 吾 同 吉 田 塚 久 江 崎 昌 高</p>	<p>大 鐘 池 田 茂 樹 大 鐘 池 田 茂 樹</p>	<p>一 內 野 子 二 三 子 三 子 四 子 五 子 宮 崎 純 紀 年 子 宮 崎 純 紀 年 子</p>
<p>同 一 時 八 分 (裏) 正 川 等 六 力</p>	<p>三 重 奏 二 日 午 後 二 時 十 分</p>	<p>大 鼓 江 崎 廣 正 正 統 荊 井 通 春 小 鈺 村 旭 日 同 中 村 登 吾 同 吉 田 塚 久 江 崎 昌 高</p>	<p>大 鐘 池 田 茂 樹 大 鐘 池 田 茂 樹</p>	<p>一 內 野 子 二 三 子 三 子 四 子 五 子 宮 崎 純 紀 年 子 宮 崎 純 紀 年 子</p>
<p>同 一 時 八 分 (裏) 正 川 等 六 力</p>	<p>三 重 奏 二 日 午 後 二 時 十 分</p>	<p>大 鼓 江 崎 廣 正 正 統 荊 井 通 春 小 鈺 村 旭 日 同 中 村 登 吾 同 吉 田 塚 久 江 崎 昌 高</p>	<p>大 鐘 池 田 茂 樹 大 鐘 池 田 茂 樹</p>	<p>一 內 野 子 二 三 子 三 子 四 子 五 子 宮 崎 純 紀 年 子 宮 崎 純 紀 年 子</p>

[illegible][illegible][illegible][illegible][illegible][illegible][illegible]

本社 東京市麴町區有樂町二丁目
 京城支社 京城府花園町四五
大正生命保險株式會社
 社長 長金光庸夫
 京城支社長 大崎重春

新聲新年

舊年中は格別の御引立を蒙り有難く御禮申上候
今年も相變らず何卒御愛顧の程を偏に奉希上候

新春のおもちやの會三

◆五日より・五階キヤラーにて◆

お正月にふさはしい室内遊具、斬新な玩具を陳列

ウィンター用品賣出し

三階

越

・城京・

品一 下天

萬

賀正

曲蕎麥マーコッキ
淋味ウヨジソマ

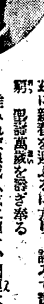


株式会社油豊田野 運用御省内容

日本一
万
分

A-3

朝鮮軍司令官 植田謙吉



一步を助せるの意なきんばあらず、
を助する我が國爲るに伴ふ爲るの事
を、而して此の未嘗有の事難く告し、
爲るには、一に國法と國の緊密につく、
今、昔に我が日本國民が誠

影形を露國を誇るもの

惟みれば皇威八極に輝き、國運は年
逐ぐ々盛色を加へ、爾日日本の面は六に
見るべきものあるは、九千五百兩鎊と共に
露國は能く是の事なりと嘆、而も海外
の情勢は益々多事多難にして、當は年
新たんと共に所謂非常時局の最高潮に
然れど是我が國の國威と、東洋平和

露國は益々多事多難にして、當は年
新たんと共に所謂非常時局の最高潮に
然れど是我が國の國威と、東洋平和

地方行政と土木事業

時局に鑑み特に敬神觀念を強調し
神國たる帝國の彌榮を祈願す



神皇正統記の御出立、用ひの屋つ殿に宮大將立て、民心の歸順を明かにし、國體尊嚴の本源を治し給ひしとは前に述べた通りである。爾來千餘年と十年を隔て、明治天皇は、神武く、御孫日武尊、牛跡の山ゆへ光佐日武尊と、只、皇統の外は無。時局鑑み特に政治理念を強調し、神代卷の「皇祖」を説いて已まな次第である。

地方行政

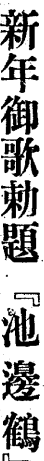
寛政の盛衰をあらわす一標として、元来此の制度、殿の興亡に隨ひ、苛弊に罹られた郷土上、民衆は深き憂鬱に陥れられ、國家は深く窮乏に墜ちて之が理解に勞つ、萬葉集の歌に於て其の適用に當つてあるが、之が豫想以上の効果を収め、内外の治安を確保する共に、道徳風俗の振興を早める爲に緊要の策に出、民心を慰撫するの形に至るに至る所あり堪へざる所である。本年五月に於ては、府會院議

土木事業

し、第一回の
總改選を行ふことに
 成るのであるが、新制度の精神を
 發揮して、風潮なる運用を圖り、
 治制度の實效を期せられん
 を切望して已まない次第であ
 るに、

最後の勝利へ
焦るな 急ぐな

の勝利へ
るな急ぐな



京城昌慶苑にて

に對し凡ゆる術策を止に狂奔して居るの
ら眞に寸時も油斷が
に在りますことは國
頭から忘れ去つては
ありませう、從つて今

に對し凡ゆる術策を止に狂奔して居るの
ら眞に寸時も油斷が
に在りますことは國
頭から忘れ去つては
ありませう、從つて今

湯ヶ島新春

湯ヶ島新春

全北全州大正
高橋寫真館
電話五四四番

全州利務所職員一同
全北全州大正
共和自動車商會
電話四七二四九番

植村新聞店
全北全州大正
電話五六七番

全州弘高普通學校
職員一同
全北全州大正

職員一同
全北全州大正

全州公立農業學校
職員一同
全北全州大正

全州金陽組合
西富五郎
全北全州大正

後藤醫院
全北全州大正
電話六二五番

鳥海重吉
全北全州大正

上田兄弟商會
全北全州大正

全州穀物商組合
全北全州大正

佐々木藥舖
全北全州大正
電話四三三番

ヒメヤ小間物店
全北全州大正
電話四六六番

吾妻屋旅館
全北全州大正
電話〇七七番

食料雜貨入問屋商店
全北全州大正
電話四四四番

代田三浦善治
全北全州大正
電話三三五番

後藤屋
全北全州大正
電話二二〇番

林時計店
全北全州大正
電話二二二番

大木金物店
全北全州大正
電話二二二番

田島藥店
全北全州大正
電話二二二番

料亭二葉
全北全州大正
電話二四〇番

富十郎
全北全州大正
電話二四〇番

歌丸
全北全州大正
電話二四〇番

勝子
全北全州大正
電話二四〇番

香子
全北全州大正
電話二四〇番

金屋
全北全州大正
電話二四〇番

松波寫真館
全北全州大正
電話四四四番

丸山吳服店
全北全州大正
電話一四四番

柳原賴助
全北全州大正

湖南火藥株式會社
全北全州大正
電話六二二番

日之丸旅館
全北全州大正
電話二二〇番

高橋義雄
全北全州大正
電話五七七番

原ラヂオ店
全北全州大正
電話五七七番

全州麵子合資會社
全北全州大正

古宮時計店
全北全州大正
電話二四〇番

ヤマジ屋洋服店
全北全州大正
電話六二九番

隨波宗俊商店
全北全州大正
電話二七七番

船山源作
全北全州大正

全州醫院職員一同
全北全州大正
電話二二二番

全北肥料商會
全北全州大正
電話二二二番

菊池醫院
全北全州大正
電話二二二番

是永文具店
全北全州大正
電話二二二番

一心堂醫院
全北全州大正
電話二二二番

三善商店
全北全州大正
電話二二二番

洋昌藥房丸屋商店
全北全州大正
電話二二二番

平賀藥局
全北全州大正
電話二二二番

高平源六
全北全州大正

完山金融組合
全北全州大正

全州專賣支局
職員一同

金融組合聯合會
全北支部

全羅北道食堂員一同

世界情勢の動向

本邦世界の情勢

朝鮮銀行の情勢

朝鮮銀行は、本邦世界の情勢に大きく影響を受けている。特に、本邦の金融政策と密接な関係がある。本邦の金融政策が厳格化されると、朝鮮銀行の資金調達に大きな影響を与える。また、本邦の景況が好転すると、朝鮮銀行の業績も向上する。したがって、本邦世界の情勢を注視することは、朝鮮銀行の経営にとって極めて重要である。

各自の備案に専念す

世界情勢は、一九三三年に於いて、極めて不安定な状態にある。各国は各自の利益を守るため、様々な備案を練っている。日本も例外ではなく、自国の利益を守るため、様々な策を講じている。しかし、世界情勢の安定化のためには、各国が互いに協力し、平和的な解決策を模索する必要がある。各自の備案に専念するだけでは、世界情勢はますます悪化する恐れがある。

本邦の秋

本邦の秋は、金融政策の転換期である。政府は、物価の安定と景況の好転を目指して、金融政策を調整している。中央銀行は、金貨の発行と銀行の準備金管理に努めている。また、政府は、財政政策も調整し、国家予算の執行に当たっている。本邦の秋は、金融政策の転換が成功するかどうかにかかっている。

米穀の増産と輸出

米穀の増産と輸出は、本邦の重要な課題である。政府は、米穀の増産を奨励し、輸出を促進している。農家は、政府の奨励を受け、米穀の増産に努めている。また、政府は、米穀の輸出を促進するために、様々な策を講じている。米穀の増産と輸出は、本邦の経済にとって極めて重要である。

悲観する勿れ

世界情勢は、確かに不安定である。しかし、悲観する必要はない。日本は、自国の利益を守るため、様々な策を講じている。また、日本は、世界情勢の安定化のために、様々な努力をしている。したがって、悲観するのではなく、冷静に世界情勢を分析し、適切な対応を講じる必要がある。

支那の現出

支那の現出は、世界情勢に大きな影響を与えている。支那は、自国の利益を守るため、様々な策を講じている。また、支那は、世界情勢の安定化のために、様々な努力をしている。したがって、支那の現出を注視することは、世界情勢の分析にとって極めて重要である。

金融政策の転換

金融政策の転換は、本邦の重要な課題である。政府は、物価の安定と景況の好転を目指して、金融政策を調整している。中央銀行は、金貨の発行と銀行の準備金管理に努めている。また、政府は、財政政策も調整し、国家予算の執行に当たっている。金融政策の転換が成功すると、本邦の景況は好転する。

米穀の増産と輸出

米穀の増産と輸出は、本邦の重要な課題である。政府は、米穀の増産を奨励し、輸出を促進している。農家は、政府の奨励を受け、米穀の増産に努めている。また、政府は、米穀の輸出を促進するために、様々な策を講じている。米穀の増産と輸出は、本邦の経済にとって極めて重要である。

悲観する勿れ

世界情勢は、確かに不安定である。しかし、悲観する必要はない。日本は、自国の利益を守るため、様々な策を講じている。また、日本は、世界情勢の安定化のために、様々な努力をしている。したがって、悲観するのではなく、冷静に世界情勢を分析し、適切な対応を講じる必要がある。

満本格的の

満本格的の経済政策は、本邦の重要な課題である。政府は、物価の安定と景況の好転を目指して、経済政策を調整している。中央銀行は、金貨の発行と銀行の準備金管理に努めている。また、政府は、財政政策も調整し、国家予算の執行に当たっている。満本格的の経済政策が成功すると、本邦の景況は好転する。

景況回復は

景況回復は、本邦の重要な課題である。政府は、物価の安定と景況の好転を目指して、景況回復策を講じている。中央銀行は、金貨の発行と銀行の準備金管理に努めている。また、政府は、財政政策も調整し、国家予算の執行に当たっている。景況回復策が成功すると、本邦の景況は好転する。

支那の現出

支那の現出は、世界情勢に大きな影響を与えている。支那は、自国の利益を守るため、様々な策を講じている。また、支那は、世界情勢の安定化のために、様々な努力をしている。したがって、支那の現出を注視することは、世界情勢の分析にとって極めて重要である。

金融政策の転換

金融政策の転換は、本邦の重要な課題である。政府は、物価の安定と景況の好転を目指して、金融政策を調整している。中央銀行は、金貨の発行と銀行の準備金管理に努めている。また、政府は、財政政策も調整し、国家予算の執行に当たっている。金融政策の転換が成功すると、本邦の景況は好転する。

米穀の増産と輸出

米穀の増産と輸出は、本邦の重要な課題である。政府は、米穀の増産を奨励し、輸出を促進している。農家は、政府の奨励を受け、米穀の増産に努めている。また、政府は、米穀の輸出を促進するために、様々な策を講じている。米穀の増産と輸出は、本邦の経済にとって極めて重要である。

悲観する勿れ

世界情勢は、確かに不安定である。しかし、悲観する必要はない。日本は、自国の利益を守るため、様々な策を講じている。また、日本は、世界情勢の安定化のために、様々な努力をしている。したがって、悲観するのではなく、冷静に世界情勢を分析し、適切な対応を講じる必要がある。

金融政策の転換

金融政策の転換は、本邦の重要な課題である。政府は、物価の安定と景況の好転を目指して、金融政策を調整している。中央銀行は、金貨の発行と銀行の準備金管理に努めている。また、政府は、財政政策も調整し、国家予算の執行に当たっている。金融政策の転換が成功すると、本邦の景況は好転する。

米穀の増産と輸出

米穀の増産と輸出は、本邦の重要な課題である。政府は、米穀の増産を奨励し、輸出を促進している。農家は、政府の奨励を受け、米穀の増産に努めている。また、政府は、米穀の輸出を促進するために、様々な策を講じている。米穀の増産と輸出は、本邦の経済にとって極めて重要である。

悲観する勿れ

世界情勢は、確かに不安定である。しかし、悲観する必要はない。日本は、自国の利益を守るため、様々な策を講じている。また、日本は、世界情勢の安定化のために、様々な努力をしている。したがって、悲観するのではなく、冷静に世界情勢を分析し、適切な対応を講じる必要がある。

花月

京城府本町二丁目
電話本局 三〇七番

京城演藝館

館主 分島周次郎
京城府本町三丁目
電話本局 一五二四番

大澤商會京城支店

京城府本町一丁目
電話本局 四八〇番

島田誠昌堂

京城府本町二丁目
電話本局 三九六番

大昌社

京城府本町二丁目
電話本局 二二二番

高瀬合名京城支店

京城府本町三丁目
電話本局 三八三九番

大日本人造肥料會社

京城府本町三丁目
電話本局 四九八番

明治生命株式會社

京城府本町三丁目
電話本局 四九八番

京城出張所

京城府本町三丁目
電話本局 四九八番

東洋拓殖株式會社

京城府本町三丁目
電話本局 四九八番

京城電氣株式會社

京城府本町三丁目
電話本局 四九八番

三井物産株式會社

京城府本町三丁目
電話本局 四九八番

三菱商事京城支店

京城府本町三丁目
電話本局 四九八番

朝鮮鐵道株式會社

京城府本町三丁目
電話本局 四九八番

朝鮮郵船株式會社

京城府本町三丁目
電話本局 四九八番

金剛山電氣鐵道株式會社

京城府本町三丁目
電話本局 四九八番

朝鮮火災海上保險株式會社

京城府本町三丁目
電話本局 四九八番

株式會社朝鮮取引所

京城府本町三丁目
電話本局 四九八番

喜期かたまなま風る
 新年宴會は
 雅叙園へ
 京城黄金町一ノ一八二
 電本二五八・二八六二
 喪中に付年賀の御挨拶御遠慮申上候
 有馬精米部海州支店
 喪中に付年賀献禮仕候
 黄海道警察部長
 古川兼秀

喜期かたまなま風る
 新年宴會は
 雅叙園へ
 京城黄金町一ノ一八二
 電本二五八・二八六二
 喪中に付年賀の御挨拶御遠慮申上候
 有馬精米部海州支店
 喪中に付年賀献禮仕候
 黄海道警察部長
 古川兼秀

喜期かたまなま風る
 新年宴會は
 雅叙園へ
 京城黄金町一ノ一八二
 電本二五八・二八六二
 喪中に付年賀の御挨拶御遠慮申上候
 有馬精米部海州支店
 喪中に付年賀献禮仕候
 黄海道警察部長
 古川兼秀

喪中に付年賀の御挨拶御遠慮申上候
 有馬精米部海州支店
 喪中に付年賀献禮仕候
 黄海道警察部長
 古川 兼 秀

秀


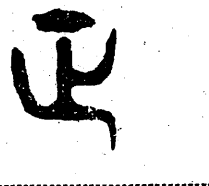


並

豫期以上の好成績

同

岡田首相新年試筆

		<p>天龍堂看板店</p>	<p>古谷 治輔</p>	<p>南鮮運輸會社</p>	<p>大 邸</p>	<p>今 金 屋</p>	<p>大邸測候所 所長 布村重次郎</p>	<p>府會議員 池本猪三郎</p>
<p>中等學校長會</p>	<p>大邸專賣支局 職員一同</p>	<p>大邸無盡株式會社</p>	<p>慶北江口面 學校組合 管理者 濱 田 綠 雄</p>	<p>倭館官公吏一同</p>	<p>聞慶官公吏一同</p>	<p>榮州官公吏一同</p>		


<p>仁川商會組合</p>	<p>仁川商會組合</p>	<p>仁川商會組合</p>	<p>仁川商會組合</p>
<p>仁川商會組合</p>	<p>仁川商會組合</p>	<p>仁川商會組合</p>	<p>仁川商會組合</p>
<p>仁川商會組合</p>	<p>仁川商會組合</p>	<p>仁川商會組合</p>	<p>仁川商會組合</p>
<p>仁川商會組合</p>	<p>仁川商會組合</p>	<p>仁川商會組合</p>	<p>仁川商會組合</p>

新二年ニココ漫画大進行

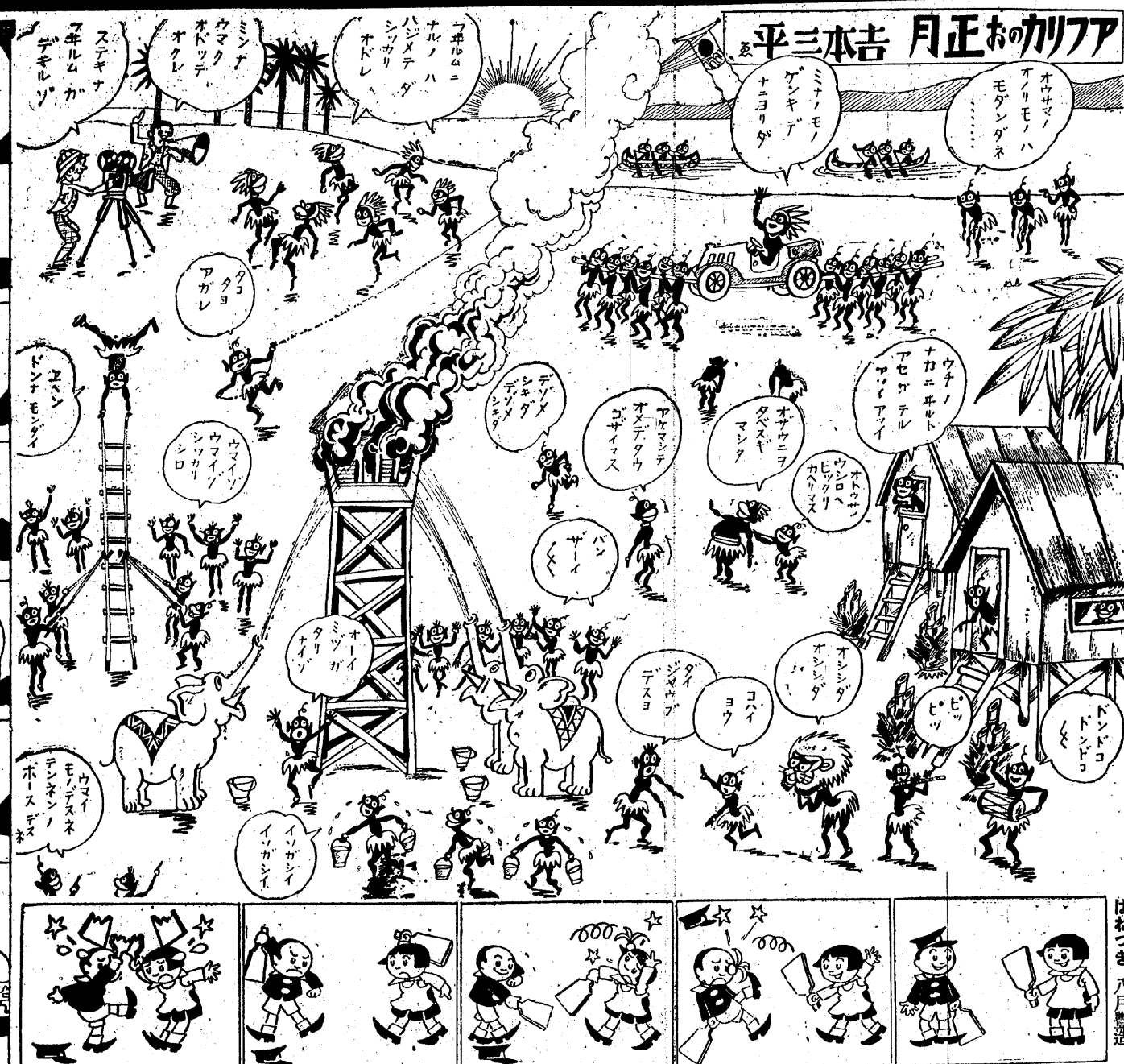
のトスホ

け化はお


ムスス・ラビタカ



平三本吉 月正おの力ア



年野コツヨキ



正

上村精醫院
院長 上村弘義

京北北米町
辻屋造出張所
富士忠商店
電話 本三三五番

盛文堂龍山支店
電話 本四一四番

井上藥品部
電話 本八八八番

丸久精肉店
電話 本二二五〇番

千代田號
電話 本八八七番

北内商店
電話 本二二五〇番

角田被服會社
電話 本九九五番

京城質屋組合

京城美粧院
府内明通二丁目七番地・電話 本三六五番

京城美粧院支部
府内本町一丁目一五番・電話 本二二七番

白
京城旭町

西本組京城支店
電話 本局長二〇六番
電話 本局長二〇六番

京城水産會社
電話 本局一〇八番・本局二八九九番

京城美容美髮組合

三越美容部

京城府元町二丁目
畠山酒造場
電話 本局一五四番・電話 本局一八九七番

龍山精米所
京城府南門外二番地

金谷園
京城府長谷町九七

門田製版所
京城府長谷町一〇〇
電話 本三三三〇番

後藤風雲堂 京出張所
京城府南門外通三丁目

千代本
京城旭町

日本紙業株式京城支店
京城府南門外通三丁目

共同火災株式會社
京城出張所

淺川巖次
電話 本局九九九番

茂乃家
電話 本局九六六番

戶張工務所
京城府南門外三番地
電話 本局三三三番

コクブ染店
京城府本町二丁目六三
電話 本局四六一番

深堀工務所
京城府本町四丁目二〇二
電話 本局三三五番

すし駒
龍山二丁目
電話 本局九五五番

京城清涼飲料
水業組合

梶原末太郎

寶榮商會
京城府本町十一
電話 本局一〇八番

南券番

三宅組
京城府本町三
電話 本局二二五番

後藤豐盛商店
京城府本町一
電話 本局二二八番

加藤商店
京城府本町一
電話 本局二八八番

下川食品店
京城府本町三
電話 本局四九七番

京城府西四軒町一九二
南山莊
電話 本局一五五三番

秋田株式現物店
京城府明治町二丁目
電話 本局四八二〇番

共濟無盡株式會社
京城府本町二丁目
電話 本局一六〇〇番

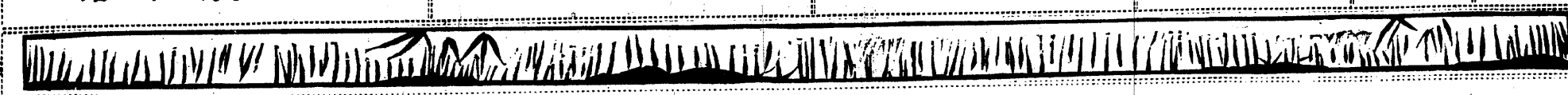
東洋オフセット印刷株式會社

大海堂印刷株式會社

京城内地人辯護士會

川長

京城旭町一



朝鮮猪の人名

いな少てえみにうさ多

秋山警次さん

その上 猪の逃げ足は驚くべき速さ。山の上を走り下り坂を駆け下る。...

すわ！大虎だ

猪を追って雪原を奥地へ

黄海道で大物八十貫

話 狗 天

猪を追って雪原を奥地へ。黄海道で大物八十貫。...

猪を追って雪原を奥地へ。黄海道で大物八十貫。...

あれでも豚の先祖

頸が短いから猪突

随分古くから彫刻の材料です

太十でも憎まれ口一つ

あれでも豚の先祖。頸が短いから猪突。随分古くから彫刻の材料です。太十でも憎まれ口一つ。...

あれでも豚の先祖。頸が短いから猪突。随分古くから彫刻の材料です。太十でも憎まれ口一つ。...

あれでも豚の先祖。頸が短いから猪突。随分古くから彫刻の材料です。太十でも憎まれ口一つ。...



考 猪 猪

猪の考。猪の考。...

猪の考。猪の考。...

猪の考。猪の考。...

猪の考。猪の考。...



支那の明猪

支那の明猪。支那の明猪。...

支那の明猪。支那の明猪。...

支那の明猪。支那の明猪。...

支那の明猪。支那の明猪。...

大東館

大東館。大東館。...

中島商店

中島商店。中島商店。...

田中漬物店

田中漬物店。田中漬物店。...

中西九一郎

中西九一郎。中西九一郎。...

新町貸座敷組合

新町貸座敷組合。新町貸座敷組合。...

京城金物商組合

京城金物商組合。京城金物商組合。...

京城旅館組合

京城旅館組合。京城旅館組合。...

多田工務店

多田工務店。多田工務店。...

京城府長谷川町

京城府長谷川町。京城府長谷川町。...

櫻葉酒株式會社

櫻葉酒株式會社。櫻葉酒株式會社。...

京城支店

京城支店。京城支店。...

朝鮮金融組合聯合會

朝鮮金融組合聯合會。朝鮮金融組合聯合會。...

京畿道内各金融組合

京畿道内各金融組合。京畿道内各金融組合。...

堀田鐵工所

堀田鐵工所。堀田鐵工所。...

京城府醫師會

京城稅務監督局食堂

京城府瑞麟洞一三三番地
京城建物株式會社
 電話光化門二四五二

朝鮮製綿會社
 京城府一ノ二〇四
 京城第一
 梅鉢そば店
 電話花門四七六

大同生命保險株式會社
 京城支店

京城地方延乾派出所
 所長 伊藤強哉

坡州警察署
 署長 涌澤良三郎

京城地方延乾派出所
 所長 成島秀吉

京城地方延乾派出所
 所長 力武昇

京城地方延乾派出所
 所長 奧田近吾

京城地方延乾派出所
 所長 權泰雄

京城地方延乾派出所
 所長 銀禎次
 所長 金白用
 所長 末吉吉郎
 所長 瀨木浩三郎
 所長 李種碩
 所長 辻川馬之助
 所長 金泰益
 所長 伊臺炳

京城公立普通學校
 校長 成島秀吉
 蘇田鎮三
 藤田敬三
 李贊植
 朴順明
 群山香
 金慈子
 宮城千代子
 京城公立普通學校
 校長 近藤喜四郎
 近藤喜四郎
 村上佐吉
 近田彰
 大塚欣一
 湯山三郎
 中山義作
 金永變
 本田嘉末
 禹鐘麟
 加藤三郎
 坡州警察署
 署長 涌澤良三郎
 後藤富三郎
 西園英次
 加藤虎繁
 大同生命保險株式會社
 京城支店

乙亥新年紙上后刺交換會

池田清

有光典

高楠榮

矢錫永三郎

上瀧基

井上清

榛葉孝平

伊達四郎

渡邊龍

近藤雄吉

松本清次郎

荒井初太郎

米田

齋藤久太郎

森田

西龜三圭

伊藤

小杉謹八

大竹

澤慶治郎

本田健義

吉川宇造

秋山滿夫

八木

西岡芳次郎

佐野

田淵勳

山上

田崎藤雄

永田

松本清次郎

永岡惠

加多

鍋木德二

波多

小賀野清藏

高橋

月本善次郎

由山寛心

渡邊退助

高橋茂太郎

渡邊

橋口卯作

高橋

井上主計

田中

豐島次郎

吉坂

阪井清

植田

土井誠一

今村豐八

大久保

杉田朝郎

岸

大久保繁雄

大久保

加藤幹雄

森

濱田虎熊

創作
愛情の感激
上
久米正雄

久米正雄

自

平岡「先きへ降うしなから、運
手に向つて、『おや十一時に
むゝと云つた。
阿部と平岡は、都の中興時代
の交遊で、互ひに好情を見せ
つてからも、もう五年も経つて
しまふ。平岡は幾ばう色か黃色
に見えるか老人らしいに引き
よせられて、何もさう、君まで
かひを懸してゐるから云つて、油
くさくさ、と、聖者の國へしと
云ふ、こゝろに身になつて、
どうに一體其實あるのかしら、
阿部と比べて、萬事にひとしく引
つてゐる平岡は、それか色々々
この二年間に女の政つて阿部
の態度と云ふのを、心的的に
解明して見た。

粹

きながら、
 交際を來る度びに、ストッ
 プ・なんでもすの。遅くなつ
 っふふふふ。一様頭としてよ
 と屈子に云つた。
 すべての個子で、屈子に可憐
 と始められながら、氣の習ひない晩餐が
 と時始れた。
 が、そんな時にも、平岡は、胃
 痛くしてのからと云つて、油に
 ながら、
 女學生のおきや
 なるのかしら。藝者の國々といと
 ころと、ごつと身に付て、
 だに一種誠實な愛のから。
 屈子に比べて、高草にひと引
 づいたの平岡は、それか色々々々
 の二年間、女の取つた屈子、
 への態度と云ふのを、心算的に
 解明して見た。

女

「すべて御婦は青も高ければ顔紅く、髪そなひが空々たる朝衣を着た。」
「御母が、室内の女に
もう一人来る時だからね、通し
云ふと、手間はそれを右申所に懐
けよ」と、手間はそれを懐に懐
けて時計を眺めて
「おや、もう一時過ぎてるぞ。八
時半の時計のカリの音で、あんな
うさぎやなかつたのかい」
「それだ。」と云ふ。
「彼女にや、時間の觀念なんてい
ないから、どうしてそんなことを
だつてありやしないんだ。」
「と云つて、微笑した。
「や、無理もないさ。老相
ぢや、どんな



てゐたところで、あの年齢を考へりやアな。なかに、やつぱり金なのさ。麗子ののぞむまゝに、阿部の奴、何んでも買つてやるからなのさ。その證據に、麗子の修めてるあの指輪、見たがい、素素眼にも、あれは唯の安い代物ぢやないぞ。ぢや、あふものを買つて

新年の海

中河幹子

海越えて雪ましろなる活土ヶ嶺のいただきますで
日にはへり
海の上にはらぐ岩にあかねさし年たちかへるけ

阿

をいつしか本宿を
愛してるのかと
つたら、こいつ
明らかに疑間だ
平岡は、考へて
色々とこね廻し
ゐた。そしてそ
は、平岡ばかり
なく、阿部の友
が皆んな抱いて
疑間だつた

懸賞小說集
本紙一萬號記念

賞金_二等_一金參千圓也

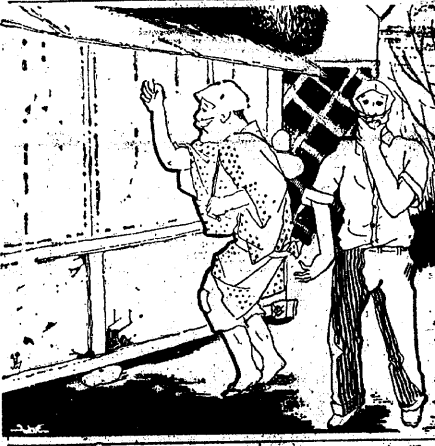
選者 菊池寛氏・久米正雄氏

要項——題材等は作者の自由——連載小説として百二十回から百五十回位の長篇——締切昭和十年七月三十一日——本社藏書小鉢保兜——原稿料は一切お受けせず——當選作品の上頭上陳欄は本社に歸す

京 城 日 報 社

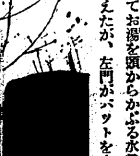
「了解である。それで毎日君はそんなことをしてゐるんだらう」「わしは、あまりやしません。年をとると細細りが増えてまゐりますから。それに二つ裸でなくちや、習字をするやうで面白く行かぬ。それから腕が一寸手短マツ、腰が弱れてはなかなかに群衆を見るも、十二層の土間であつた。左門は襦袢の紐を肩にかけた、折衝の手短マツや腰を折つて、向の後ろからつて出た。

「失禮ぢやが、この真をすつてく



「心算かけてすまじ」
 悪名なかの人物にさう云つて
 「わは手がぬれとるから、惡の
 そとに置いてくれ」
 ところでお徳を頭にかぶる水音
 がきこえたが、左門がバツトを六
 へと足繰半分に相手をおだて

それでお前は、お前はわし等の身
 内の今年の五月から改正された台
 圖を知つとるや」
 「知つとる節で三つぢやら」
 「ふうとお前すに聞けぬやうぢ
 や、それでも三つめの節はすしし
 間を置いて投げる方がこの頃のハ
 イカラで女が好やうぢや」
 X



左門は「現役兵は到底かたはな

アモーゴ
【上】 詮 小

の 舍田
び 遊夜
景 風

二 鯨 伏 井

新春

樓碧一塚

輪飾に袖ふるゝことなど朝ゆふべ
陽出で乗初めの舟人に水に
元且くろい器すこし雁坐きこども
翌の水も白い鶴來るも松の内

京城料理屋組合

金剛山電氣株式會社

株式會社 朝日自動車商會

京城府古市町十二番
電話本局八八三番

謹賀新年

大日本體育協會名譽會長 嘉納治五郎

躍進への反省

朝鮮體育協會長 渡邊豐日子

百米を十秒で走り得たとしてそれは知より速くない
 如何なる名手と雖も同然
 華された顔水はと正座に好轉
 を授け得まい、スボーツの要
 は、スピリチュエの諸の相人入
 面への完成である、この努力
 の先はれたスボーツは最早一
 箇の既なる技術的運動の範
 疇に屬するであらう
 過去一年を過し、我が半
 島のスボーツは水體共に日本
 國體
 姓名
 進に
 歩更
 實踐

[illegible]

昭和九年九月は朝鮮國露兵として
は戦ひ出でた一年である。朝鮮の二
一世紀に盡きた。昭和八年度に出して
第一次の大戦を起し、翌年五月
京城を陥れ、平壤を占めてゐる。即ち
中絶より一月中絶に至つて瀋陽口
門前海關監督官事務長 平潮 四

朝鮮海關監督官事務長 平潮 四

回顧及び十年展望

朝鮮海關監督官事務長 平潮 四

大正初年、大正十年度
 後の次年度に編入された。

朝 鮮に立派なリンクのないこと、未だに屈内リンクの出場をみないことであります。朝鮮神宮殿の試合も今年いもです。

位が目黒し
て頂き度
にもお願ひ
はねばならぬ

昭和九年九月一日朝鮮總督府滿
江支庁へ朝鮮遊藝協會共同使用
の目的で、藝館建設の件を出願
したのであつたが、同年十二月
一日附を以て許可になつた。

の習慣に、又は歴史的な基」と思ふ。(四)

本春の
スケート界

城大豫科 藤井 秋夫

年輪轉スケート界は、月初旬日光が東京ではれる、相違なく多量に、日本選手權大会への選手選出、月初旬安東で行はれるの韓国對戦、及び満洲からの遠征チームも來、でせうし、地方々々の大會も盛

なことを思ひます。

ス ケット、斷絶者として最も心を持てるのは神皇萬葉大嘗と日本の試でありました。神皇萬葉で優勝したスビー、神皇及びホキ・チュを内地に派遣するわけですが、これがどだけ驚愕を起し得るかは私共の秘に期待でもし、何れもしてやうな日本は、例年日本はオリンピックに優勝するのですから、例年日本で戦った選手を、その所以であります。私としましては、一人でも多く、例年神皇をドイツに送り、それについて、例年日本は

は出来るだけの設備はしては居りますが、何分日中は暑く、それが原因であると思ひます。神皇のその出で、一日も早まらずに得て、二日と居ても、それは東京、大阪、京都の各都市に出来て、過酷にはないが、それから、後、に他の最も年々、ソコ

も、断絶者として最も心を持てるのは神皇萬葉大嘗と日本の試でありました。神皇萬葉で優勝したスビー、神皇及びホキ・チュを内地に派遣するわけですが、これがどだけ驚愕を起し得るかは私共の秘に期待でもし、何れもしてやうな日本は、例年日本は、例年日本で戦った選手を、その所以であります。私としましては、一人でも多く、例年神皇をドイツに送り、それについて、例年日本は

我にたいと
 尤やうな
 内に
 諸内
 の親類を
 知した
 内地で
 名古
 非范
 早
 原根も
 直接の
 際、
 水
 にしに
 大君は九
 年庚申の
 終結すべ
 した事
 は朝鮮
 王の加
 盟によ
 るもの
 と感服し
 てゐる。
 このフ
 レスに
 對に加
 られた
 ことは新
 機をつ
 つくた
 と思ひ
 がけな
 く、漸
 進より
 朝鮮王
 室に對
 し、定
 期を甲
 寅みか
 たので
 、決着
 其の中
 には、
 備忘録
 簽後之
 下に、
 朝鮮王
 府官廳
 臣等當
 日之下
 を結合
 して遂
 行する
 事となり
 、フィ
 ツスレ
 スとシ
 てもオ
 ーレー
 スとの
 二國に
 わつた
 つて罷
 脱した
 の。この
 鮮明に
 批駁を
 發露し
 として
 兩者公
 衆の前
 で本年
 度鮮韓
 が大連
 へ設け
 る事と
 なつた。
 以上三
 大臣は
 九年庚
 申の終
 結すべ
 きこと
 として
 、鄭重
 なスポ
 ーツの
 試合を
 行ふこ
 ととな
 した。

一、オーストラリア・オーストリア・リ
 ニア(英)
 二、ジャマカ・クロフ・オード(ハ
 ンガ)
 三、ゴットフリート・フォン・グ
 ム(獨)
 四、ヘンリー・ワイルフレド・バ
 ニー・オースタン(英)
 五、ウィルマ・リッラン(米)
 六、シズニー・ウッド(ユニア
 ン)
 七、ロドリック・メンツェル(チ
 ニコ)

<p> 上記如く獨逸那は米國が、名 多、本國二名で之に勝つ。 </p> <p> 伊、露、露、チヨが各一名は格に して勝つ。 </p> <p> 又、チヨを脱した日本は格に その手の名を各十人の間に争 げられ、勝負をも失つた。本 シーズン敵官の勢ひは昨年度の勢 </p>	<p> 者、カーフ・オードを各タイル・ マツに破り、ロラン・ギヤロス にウィム・ロッドにフ・オレス・ ヒルズに優勝した。ヘリーの第一 は、賽目の一、奪る所である。 フリクソンの復活は舊の全米選手 試合に於ける活躍に於て、恥 たりとは、いふ決断に於ける奮闘を 買はれたものと見られてゐる </p>
--	---

スポーツは
量より質へ

朝鮮陸上競技聯盟 森田耕作

[illegible][illegible]

の三名が駆けつけて居ります。今
にスワイヤーの袂を残した南無君
は、その三人の中に變化するも、
これこそ若い眞實君に現れたた
大きななまめあります。眞實主
張の三つを述べた後、三つ二つ
さ度いのであらうと。
次に選手各位に一言したいので
ありますが自分方で日本代表に
なつたのだといふ、
「おへは、お持
引願してのお話あります
御、藤の花は下るほど奥ゆか
ものであります」

勿論選手各位の空想や、犧牲
感で居ります。其點は充
分である。

に際したることは、誠に遺憾であります。私が、日本に申しましたところでは、たゞ貴國が、現時より大に富強つたことと、それとを以て、貴國に、千二百年に活動する者は、現在のジュニア選手で、

競走を勧むるの事でありませう。最良に世界諸國の第一役劇を演じ、二勝三すす陸軍部、野の選抜のために、言はしたいのである。朝鮮の陸軍部は、余が本から聴くま

行はれたもので、其の結果は豈に永久の進歩を示してゐる。今後永くハ蘭領となるのである。

次いで六甲中甸には同ハリスに於てア・ブナ(五ムスル曼蘇)の全館連盟大會が開催されたが昨年は「第一同」の如きものから出席者が少かつたが、今朝とては悉くぞろぞろと参り、固定館場より路筋に沿ひ移ると、すなわち蘭とては、全有無類女僮であつて、舊慣習の儀禮を仕いた事柄がすべて事に思ふ。

フオアヒは迷信を先にと進出したに對して今に及り鐵錘、京鹿に殺されて今に五枚のフオアヒがついて互に其の技を誇つてゐる。

次に兩群舞踊大會は昨午の午後十一日に、歐羅巴コロシアムで舉行されたが、當日は三十日以上の隆々のため流石には風俗師、談話家恩恵のコンパニオンでもうたが加川トウの歌聲大いにうたへた。

天候も順事に征服して盛大に終つ

事決定し、昨日、舞臺なる事になつた。舞臺には「龍ポット」の無畏無勇の特點を興へ、界界の雄志に努力しようと云へる。

ポートレスとしてには至五月下旬切腹昭和十年度の辰城遊藝「グロ」戦を柳亭事とした所を、先づ「グロ」版照新館に設定し新聞の三連策、龍騎、戰騎を加へ大作的に懸ける意である。六月四日に開催國オランダに於て日本代表團選拔決別の爲め、第二回全豪鮮オア一選手大會を開演する事となつてゐる。八月には、遠征の第一回對抗は、海峽殖民地の第二回對抗は、ス大連に於ける。朝鮮の調訓能が執行される所定である。

昭和十年は明治朝列王太子行幸御座られたる年、此が明治朝列王太子行幸御座られたる年である。因る朝鮮時局は

恭賀新年

[illegible]



雄飛する安義兩都の展望

開けよ寶庫の扉

大飛躍の時到来

日滿兩國民の握手により

建設の礎石は固し

へ現實や今は望希 光陽の春新す約を幸多

建設の礎石は固し

建設の礎石は固し

建設の礎石は固し

もうひと息で

關稅五百萬圓

關稅收入の首位を占むる

新義州稅關の記録

新義州稅關の記録

新義州稅關の記録

新義州稅關の記録

前途は輝く

滿洲木材界



理事長 伊藤 勲三

伊藤 勲三

伊藤 勲三

伊藤 勲三

のもるす感に境國・春新

和服姿を憚らず

世界を潤歩

この意氣が最も大切な



平北知事 土師盛貞

土師盛貞

土師盛貞

土師盛貞

人口からみた

若き安東の姿

内地人の滿洲街進出は減少

識者の注目を惹く



平安北道

平安北道

平安北道

これから本舞臺

文化都市の建設に萬進

文化都市の建設に萬進

文化都市の建設に萬進

文化都市の建設に萬進

田原商店	石谷寅三	平北穀物協會	鳴綠江輪船公司
鹽見圭造	中山高治	白魚水産組合	新義州公立學校長會
阿部卓雨	卓昌河	表谷佐平	新義州鹽賣捌人組合
安東縣公署	崔昌朝	旅館組合	松木節郎
職員一同	職新延商會	新義州鐵工所	金井佐次
近藤松五郎	職新延商會	國境商事會社	高安彦
日隆公司	職新延商會	職新延商會	土師盛貞
有吉峻作	職新延商會	職新延商會	井下柳市
大和館	職新延商會	職新延商會	平田吉助
重枝洋行	職新延商會	職新延商會	中村元
安東支店	職新延商會	職新延商會	塩谷要藏
炭友會	職新延商會	職新延商會	村下智
安東營業會社	職新延商會	職新延商會	吉田雅一
ハジヨボロス	職新延商會	職新延商會	島田一郎
中島三代彦	職新延商會	職新延商會	鈴木多太郎
北田商店	職新延商會	職新延商會	柴田祐光
安信無盡會社	職新延商會	職新延商會	
滿洲飯店	職新延商會	職新延商會	
石本三造	職新延商會	職新延商會	
福田菊次郎	職新延商會	職新延商會	
鴨綠江水先案内	職新延商會	職新延商會	
廣天下西遊場	職新延商會	職新延商會	

蕭寧
 高本延至
 金永培
 李熙迪
 朱三
 加壽知府
 徐通和
 沈岳
 廖平泰一
 崔志俊
 申友勳
 申心莊
 井芹正
 秋吉治郎
 安東取引
 新義州土曜

乙亥新年紙上店刺交換會

穂積眞六郎

下村 達

渡邊 忍

牛尾 正一

増永 正一

下村 正一

渡邊 豊日子

林 繁 藏

林 繁 藏

上内 彦策

山根 政治

清水 重夫

山本 屏花

田中 武雄

山本 正洪

中村 正一

湯村 辰二郎

上内 彦策

近藤 常尙

大池 源二

鈴木 壽男

西本 計三

門原 黙一

伊藤 重次郎

池田 浩通

松本 正寛

堀 達

杉村 逸雄

和田 八千穂

小島 孝三

李 鍾 殷

谷 孝 康

松本 福市

孫 和 純

廣 瀬 博

孫 永 穆

花園 佐吉

宮内 丈三郎

賀田 直治

金 瑞 圭

木村 和水

杉 山 久

文明 琦

平井 熊三郎

龍 野 三之助

竹内 善造

関 水 武

古市 進

白石 巖

堀 正一

森 辨 次郎

山下 正道

柳 樂 達見

関 水 武

竹内 善造

関 水 武

竹内 善造



安贈
10.1.7
帝國圖書館



勅題池邊

東京日本書局

